

FD 講演会を開催 「学生の変化と 組織的な FD の取り組み」

中部大学FD委員会主催で、6月4日午後4時30分から521講義室でFD講演会を開催し、約80人が出席した。今回の講師は佛教大学教育学部教授・通信教育部長・教職支援センター長の原 清治氏で、演題は「学生の変化と組織的なFDの取り組み」。

原氏は、最近の大学生の変化に応じた教授法の構築について、佛教大学での実践例を紹介。授業



中に学生が意見や質問を携帯電話から専用の掲示板に書き込み、その投稿をその場でスクリーンに映し出す講義では、双方向型の授業で活気が生まれ、学生の満足度も上昇したという。また、授業を進めていくうちに、携帯で書き込むよりも口頭で質問する方が早いと手を挙げる学生も増える効果もあった。そのほか、組織的なFDの取り組みとして、入試・教学・就職のデータ共有の重要性や、教員と事務職員のすき間を埋めるFDスタッフの活用などを提案した。

講演後は、教員から質問が相次ぎ、白熱した質疑応答が繰り広げられた。